

## 【特別支援教育課】

### 1 (柱01)一人一人に応じた最適な学びを提供する

#### 成長の基盤となる資質・能力の育成（豊かな心の育成）

##### 平和教育の推進

幼児児童生徒の発達段階を踏まえ、戦争の悲惨さや核兵器の非人道性、平和の尊さを実感をもって理解させるよう「県民祈りの日」を中心とした平和教育の充実に努める。

#### ながさきならではの地域資源を活かした体験活動の提供

##### 障害のある子供の活躍応援事業（9,303千円）

キャリア検定の実施やICT人材育成等を通して特別支援学校の生徒が卒業後の進路に主体的に向き合う意欲の向上を図る取組を推進するとともに、スポーツのイベントや体験活動を通して企業等との相互理解を深め、新たな職域への就労の可能性を広げる取組を推進する。

##### キャリア教育推進プロジェクト

- ・ICT活用に関する技能検定の開発
- ・障害のある生徒の雇用に関する企業向けフォーラムの開催

##### キャリア検定「清掃」「事務アシスタント」の実施

##### スポーツふれあいプロジェクト

- ・スポーツ体験プログラムを通じた企業との関係づくり
- ・スポーツ体験活動等を通して特別支援学校の生徒の自己肯定感や意欲を高める。



スポーツ体験活動の実施

#### インクルーシブ教育システムの構築に向けた特別支援教育の推進

##### 特別支援学校の環境整備

児童生徒数増加等への対応

鶴南特別支援学校時津分校における校舎の増築及び本校化

時和特別支援学校開校【令和6年4月】

虹の原特別支援学校における校舎の増築

西海市立大瀬戸中学校内に鶴南特別支援学校の小・中学部西彼杵分教室を設置し、西彼杵高校内に設置されている高等部と併せ分校化 【令和7年4月開設】

対馬市立巖原中学校内に虹の原特別支援学校の小・中学部対馬分教室を設置し、対馬高校内に設置されている高等部と併せ分校化 【令和9年4月開設】

##### 発達教育指導事業（5,007千円）

発達障害等のある子どもへの障害特性に応じた適切な指導及び必要な支援を充実させるとともにインクルーシブ教育システム構築に向けた特別支援教育の充実に努める。

○特別支援学校のセンター的機能の充実に努めるため、教職員の資質向上を図るための研修を行う。

- ・医学や心理学などの専門的視点から助言を得る外部専門家活用の実施

## 【特別支援教育課】

○発達障害等のある子どもへの指導や支援を行う教職員の資質を高める。

- ・小、中、高等学校の管理職員等を対象とした特別支援教育に係る組織マネジメント研修の実施
- ・保育所、幼稚園、認定こども園及び小、中、高等学校の教職員を対象とした発達障害等に係る基礎的な事項や基本的な関わり方についての研修の実施
- ・発達障害児等教育支援連絡協議会の開催
- ・教育支援チームを活用した早期からの市町教育委員会の就学に向けた教育相談の充実

### 〔拡〕障害のある子どもの医療サポート事業（105,551千円）

特別支援学校において、医療的ケアを必要とする子どもの安全・安心な学校生活を確保するため、必要な特別支援学校に医療的ケア看護職員を配置し、医療的ケア体制を整備する。

また、通学時の保護者負担の軽減を図るため、通学車両に同乗し、ケアを行う医療的ケア通学支援看護職員を新たに配置

（新）[令和6年度] 配置人数： 6名・・・医療的ケア通学支援看護職員

（継）[令和6年度] 配置人数： 22名・・・医療的ケア看護職員

### 高等学校における特別支援教育支援員活用事業（21,025千円）

必要とする高等学校に特別支援教育支援補助員を配置し、教職員と連携して特別な教育的支援が必要な生徒の学習活動や学校生活上等の支援を行うことにより、高等学校における特別支援教育の充実を図る。

[令和6年度] 配置人数： 11名

### 障害のある子供の活躍応援事業（9,303千円）〔再掲〕

## 2（柱03）生涯にわたり誰もが学び、活躍できる地域づくりを推進する

### 地域と学校の未来をつくる活動の推進

#### 学校評議員運営事業（606千円）

学校や地域の実情に応じて、学校運営に関し、保護者や地域住民の意向を把握・反映する学校評議員制度の活用を推進する。

[令和5年度] 特別支援学校17校に配置（延べ59名）



## 1 特別支援学校の環境整備と教育の充実

### (1) 特別支援学校の環境整備

児童生徒数増加等への対応

鶴南特別支援学校時津分校における校舎の増築及び本校化【令和6年度】

虹の原特別支援学校における校舎の増築

特別支援学校設置基準等を踏まえた、中・長期的な整備計画の策定

小・中学部分教室設置の検討

対馬地区と西海地区における児童生徒数の見込みや保護者へのニーズ調査等を踏まえた小・中学部分教室設置の検討



### (2) 特別支援学校における教育の充実

自立活動の指導の更なる充実

自立活動の時間における指導を全ての知的障害特別支援学校の時間割に位置付け

高等学校及び大学への進学に向けた教科の指導力向上

小学校や中学校、高等学校に準ずる教育を行う特別支援学校における学校種を超えた

教科指導に係る情報共有会や授業研究会の実施

医療的ケアの更なる充実

人工呼吸器等、より高度な医療的ケアへの対応に向けた体制の整備

看護師確保のための特別支援学校見学会や看護師養成校への周知の実施

強度行動障害や精神疾患等のある児童生徒への適切な指導や支援の充実

多様な進路実現を目指した取組の充実

在宅勤務を含めた多様な就労形態への対応や新たな職域の開拓

企業と学校との相互理解に向けた取組の充実

企業を対象とした日常的な学校見学会及び出前講座の実施

障害のある生徒の雇用に関する企業向けフォーラムの開催

### (3) 地域とともにある特別支援学校

県内各地区の特別支援教育のセンター的機能の強化



## 2 幼稚園等、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校における特別支援教育の充実

### (1) 幼稚園等における特別支援教育の充実

全ての教職員に対する研修の実施

障害のある幼児の特性と対応の方法、個別の教育支援計画の作成・活用・引継ぎについてのオンデマンドによる研修の実施

個別の教育支援計画に係るリーフレットの作成と保護者への説明時での活用

就学に向けた相談支援体制の充実



### (2) 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校における特別支援教育の充実

管理職員等を対象とした研修の実施

幼稚園等及び小学校等の管理職員や特別支援教育コーディネーター、指導教諭に向けた研修会の実施（発達障害等教育支援研修会〈組織マネジメント編〉）

小学校等の全ての教職員を対象とした研修の実施

全ての教職員を対象とした研修の実施（発達障害等教育支援研修会〈基礎編〉）

特別支援教育の推進に向けた計画的な人材育成

各市町教育委員会や高等学校からの推薦者を対象とした「特別支援教育次世代リーダー養成研修」の実施

困難事例に対応する相談支援体制の充実



長崎県教育庁特別支援教育課

〒850-8570 長崎市尾上町 3-1

TEL 095-894-3402 FAX 095-894-3476

第二期長崎県特別支援教育推進基本計画第一次実施計画

検索

## 3 特別支援教育に携わる教職員の専門性の向上

### (1) 免許保有率向上の取組

特別支援学校の教員の特別支援学校教諭免許状の取得促進

免許状を取得していない校種の学校に異動した教員に対する4年以内の勤務校の障害種の免許状取得の促進

小学校等の教員の特別支援学校教諭免許状の取得促進

県内の教員養成大学と連携し、大学1年生を対象とした特別支援教育が果たす役割や重要性に係る講義の実施や資料提供

### (2) 人的配置の工夫による専門性の向上

指導教諭の効果的な活用

研修交流を活用した小学校等における特別支援学級、通級による指導の充実

研修交流により特別支援学校から小学校等に勤務する教員が、希望に応じて、特別支援学級の担任や通級による指導の担当となる研修交流の仕組みの構築

### (3) 特別支援教育に関する研修

特別支援学校の教員の専門性向上

チーム・ティーチングの効果を高める指導の在り方の検討

小学校等の全ての教職員を対象とした研修の実施（再掲）

全ての教職員を対象とした研修の実施（発達障害等教育支援研修会〈基礎編〉）



## 4 関連する諸課題への対応

### (1) ICT活用等による特別支援教育の質の向上

特別支援学校のICT活用に関する研修の実施

特別支援学校への統合型校務支援システムの導入

統合型校務支援システムの導入による業務の効率化と個に応じた指導や支援の充実



### (2) 学校外の人材や関係機関等との効果的な連携及び地域におけるネットワークづくり

医師、理学療法士、作業療法士及び言語聴覚士等の外部専門家の活用

外部専門家活用の情報の特別支援学校間における共有及び小学校等への発信

保護者等支援の推進

福祉等の関係機関との連携

### (3) 障害のある幼児児童生徒の活躍の場の拡大と生涯学習支援

障害のある幼児児童生徒のスポーツや芸術文化活動への更なる参加の促進

障害のある児童生徒の生涯学習支援



### (4) 社会に開かれた特別支援教育を推進するための積極的な情報発信

社会に開かれた特別支援教育を推進するための情報発信の充実